

令和 7 年 9 月 10 日

各柔道連盟・協会 会長
各理事・監事 様
各加盟柔道連盟・協会事務局

一般社団法人 北海道柔道連盟
会 長 岩 崎 満
(公印省略)

令和 7 年度 全日本柔道連盟公認指導者資格「B 指導員」養成講習会実施について
(ご依頼)

平素より本連盟の諸事業に対しご理解・ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。
さて、指導者として必要な知識・技能の向上を目的として、みだし講習会を次のとおり実施いたします。

つきましては、貴連盟・協会において希望される受講者を取りまとめ、令和 7 年 11 月 4 日 (火) までに、各所属を経由のうえ、別紙 1 に指定事項を記載し申込みをお願いします。

記

1 実施日時・場所及び受講対象者

(1) 実施期間

令和 7 年 11 月 22 日 (土) ～24 日 (月) の 3 日間 (受付 12 時 45 分)

(2) 実施場所

札幌市豊平区豊平 5 条 11 丁目 1 番 1 号

北海道立総合体育センター「中研修室」及び「柔道室」

電話 011-820-1703

(3) 受験対象者

ア 受講年度の 4 月 1 日現在で満 20 歳以上、かつ全日本柔道連盟指導者登録済みであること。

イ 3 段以上であること。

ウ C 指導員資格取得後、2 年以上継続的指導にかかわっていること。（「指導経験」は、C 指導員資格取得後に年 30 時間以上の指導実績がある年の合計）

2 講 師

一般社団法人 北海道柔道連盟指導者資格委員会

委 員 長 青 山 清 児

副委員長 水 見 秀 紀

委 員 綾 如 永

〃 山 本 国 博

〃 原 大 輔

委 員 筒 井 寛 幸

〃 森 本 翔 太

〃 三 嶋 康 嗣

〃 藤 井 竜 也

〃 小 野 薫

3 実施内容

- (1) 下記のカリキュラムにより集合講習 18 時間+その他課題等 6 時間の講習会終了後、検定試験を 1 時間行う。
また、その他に 6 時間の課題レポートを提出する。

科 目 名	内 容
柔道論Ⅱ	柔道の歴史
安全管理・指導Ⅱ	柔道の安全管理・安全指導、事故予防策
指導者の倫理Ⅱ	柔道指導者としての振る舞い（暴力行為等の根絶、礼節と道徳性の価値）
柔道の科学Ⅱ	柔道指導に必要な生理学・栄養学的基礎
	柔道指導に必要な心理学・運動学的基礎
マネジメントⅡ	チームマネジメント、合宿・大会運営
基本指導Ⅱ	基本指導、投げ技・固め技の指導体系、対人技能（連絡技・変化技等）の指導体系
体力トレーニングⅡ	柔道の体力トレーニング
救急処置Ⅱ	柔道場での救急処置の実際
審判規定と審判法Ⅰ	審判規定と審判法の概要
指導計画Ⅰ	指導計画立案の概要（策定の視点）・指導計画の実施と評価の概要
対象に応じた指導法Ⅰ	ジュニア期とシニア期の柔道指導の基本

- (2) 別紙「B 指導員」日程表を添付いたしますが、当日変更もあることをご承知願います。
- (3) 課題レポートについては、講習会終了後に問題を提示し後日提出のこと。
議題ごとに（6 議題を出題する）800 字程度にまとめ 12 月 23 日（火）までに「北海道柔道連盟事務局長 釜澤 大毅 宛」に提出又は持参のこと。

4 講習会受講料

6,000 円（受験料を含む）

連盟で取りまとめ、下記の口座に 11 月 4 日（火）まで振り込みをすること。

北洋銀行 月寒中央支店 普通 4137597

口座名 一般社団法人北海道柔道連盟 会長 岩崎 満（イワサキミツル）

5 申込先

一般社団法人北海道柔道連盟事務局長 釜澤 大毅 宛

〒064-0811 札幌市中央区南 11 条西 1 丁目 5-1 タカイレブンハイム

TEL (011) 206-9906 FAX (011) 206-9906

※各連盟・協会・会に申し込みと同時に、忘れずに北海道柔道連盟ホームページアドレスに申し込むこと。

申込先：北海道柔道連盟アドレス

hokkaidojudo@yahoo.co.jp

6 その他

- (1) 柔道手帳・筆記用具・柔道衣を必ず持参のこと。
- (2) 昼食は各自で準備すること。
- (3) 駐車場のスペースが非常に狭いため、車両で来館されても駐車場に停めることは出来ません。公共交通機関のご利用をお願いします。